

「広島研究所ネットワーク防御装置のアップグレード作業一式」 質問回答資料

最終更新日 2023年5月12日

番号	受付日	質問	回答
1	5月8日	・「PaloAltoのe1/2ポートに10GBASE-Tモジュール、対向のCatalystには10GBASE-SRモジュールを差し接続」とありますがPaloのe1/2が10G-SR、e1/3が10G-Tの間違いではないでしょうか。	・対向のCatalystにはe1/3のLAG化されたtrustインタフェースが接続されますので、10G-SRとなります。よって、仕様書1.7-10に記載されているP1号機およびP2号機のインタフェースはtrustインタフェースに読み替えて下さい。
2	5月8日	・PaloAltoのe1/3の接続先の記載がありません。10G-SR GBICを積んで設定するだけで良いのでしょうか。	・untrustインタフェースは10G-SR、dmzインタフェースは10G-T、trustインタフェースは10G-SRです。Untrust及びdmzインタフェースは既設L2スイッチ、trustインタフェースはCalalyst9500に接続します。
3	5月8日	・必要なケーブルも調達とありますが、ケーブルの長さを教えて下さい。	・必要となるパッチケーブル長は、untrustインタフェースは1M、dmzインタフェースは3M、trustインタフェースは3Mでお願いします。
4	5月8日	・設定情報は提供いただけるようですが、内容について問い合わせする先はありますでしょうか？また、休日作業時の問い合わせは休日も可能でしょうか？	・休日作業時には、所内担当職員が帯同します。
5	5月9日	・仕様書には2台のCatalyst9500-40Xのポート16、17に10GBase-SRモジュールを計4個搭載するとの記載がありますが、質問回答資料にはPA-850のtrustのみをCatalyst9500に接続するとあります。Catalyst9500に追加する10GBase-SRモジュールは4個必要でしょうか。それとも2個でよろしいでしょうか。	・それぞれLAG化しますので4個必要になります。
6	5月9日	・質問回答資料にPA-850のUntrust及びdmzインタフェースは既設L2スイッチに接続とありますが、既設L2スイッチのメーカー名・型番を教えてくださいませんか。	・以下の通りです。UntrustL2には既にSRモジュールは実装済みです。dmzは1000Base-Tでリンクするのでモジュールは不要です。 ・UntrustのL2: NEC QX-S4308XT-2X ・dmzのL2: CentreCOM GS916XL
7	5月9日	・既設L2スイッチ用の10GBase-SRモジュールおよび10GBase-Tモジュールは本調達の範囲外でよろしいでしょうか。 モジュールを含める場合、保守は仕様書3.1および3.2と同等でよろしいでしょうか。 ・既設L2スイッチの設定変更は記載がありませんので不要もしくはご担当職員様にて実施との認識でよろしいでしょうか。 設定変更が本調達に含まれる場合、既設L2スイッチの設定情報を提供いただけますでしょうか。	・既設L2の設定変更は不要です。
8	5月9日	・仕様書1.11、1.13および1.15の内容から、PA-850と既設L2スイッチ間の接続ケーブルは既設を利用し、タグの取り換えのみ実施でよろしいでしょうか。	・UntrustのL2との接続は新規パッチケーブル（1m以内）が必要です。dmzは既設利用で問題ありません。
9	5月12日	SFPの保守にあたり、本体保守（Paloalto, Cisco）の同時契約が必須となっております。本件の見積範囲に保守費用は含まれますでしょうか。 含まれる場合、提示する保守費用の年数及び対象（Paloalto及びCiscoのライセンスを含む）についてご教示願います。	本件の見積範囲には本体保守費用は含まれません。別途協議となります。よって、SFPの保守料に関しても本見積への計上は不要です。